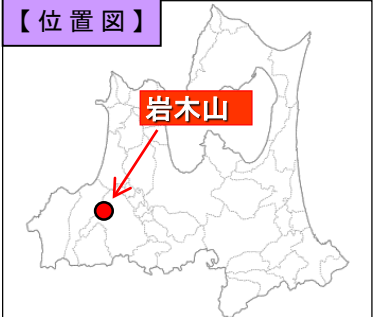


火山噴火に備えた仮設堰堤工造成訓練を開催

平成27年3月に策定した**岩木山火山噴火緊急減災対策砂防計画**に基づき、岩木山噴火時を想定した緊急ハード対策の現地訓練を開催。実施内容としては、コンクリートブロック（3.0t型、N=12個）をダンプトラック積込、運搬（300m）、据付により、仮設堰堤工の造成訓練を行った。作業開始から仮設堰堤工造成（N=12個）までの所要時間は約1時間程度であった。岩木山火山噴火緊急減災対策砂防計画では、日当たり施工量50個程度/日となっていることから、概ね計画通りの日当たり施工量で対策は可能になるものと考えられる。

開催日：令和4年11月2日（水）
会場：コンクリートブロック備蓄箇所及び後長根沢2号第1号えん堤
出席者：（一般）青森県建設業協会、弘前市、中南地域県民局
岩木山火山噴火緊急減災対策砂防計画（HP）：
<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/kasensabo/iwakisan-kazanfunka-iinkai.html>



概要の説明（ドローンにて上空から撮影）



仮設堰堤工造成状況（コンクリートブロック据付作業）



仮設堰堤工造成状況（コンクリートブロック据付完了）